

## SPEGRA Checker を使って pdf ファイルの誤字を見つける方法

### (1) アプリケーションソフトをインストール

下記 2 つのアプリケーションをダウンロード・インストールしてください。

i. SAKURA Editor

【サクラエディタ 日本語情報トップページ - OSDN】

[https://ja.osdn.net/projects/sfnet\\_sakura-editor/](https://ja.osdn.net/projects/sfnet_sakura-editor/)

ii. SPEGRA Checker

Excel ファイルに対して Word の「スペルチェックと文章校正」の機能を使って文章をチェックする Excel アドインです。

(SPEGRA Checker は 2017/9 現在、Excel2016 にはまだ対応していません)

【スペルと文章のチェック「SPEGRA Checker」】

<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/business/se509527.html>

アドインのインストール方法は下記をご覧ください。

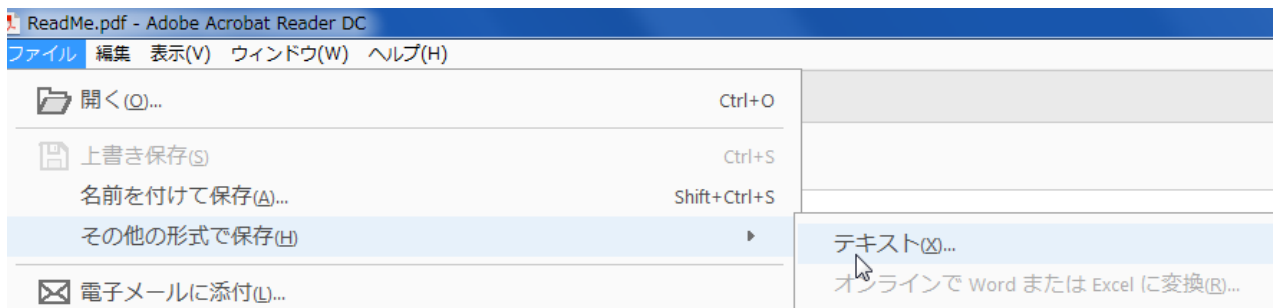
【Office TANAKA - アドインの使い方】

<http://officetanaka.net/library/addin.htm>

### (2) 校正対象のドキュメントの文字を全てコピー

pdf ファイルの場合だと、Ctrl+A で全選択した後に、Ctrl+C でコピー。(5分程度時間がかかります)

もしくは、Adobe Acrobat Reader のツールバー「ファイル」→「その他の形式で保存」→「テキスト」でテキストファイルを出力してください。



### (3) サクラエディタでの作業

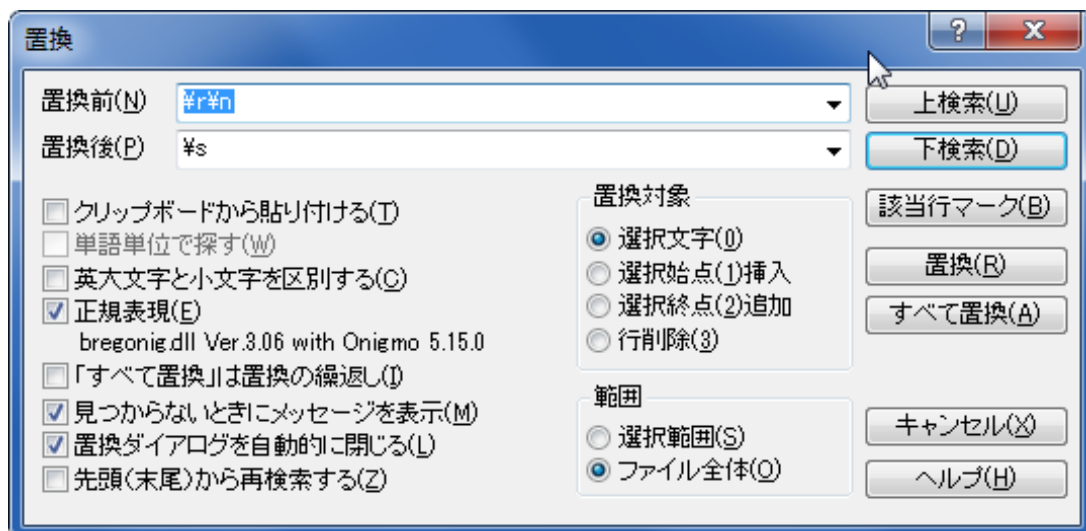
i. サクラエディタを開いて、コピーした内容を貼り付け

ii. 英語文書の場合、改行をスペースに変換。日本語の文書の場合は、改行を削除してください。

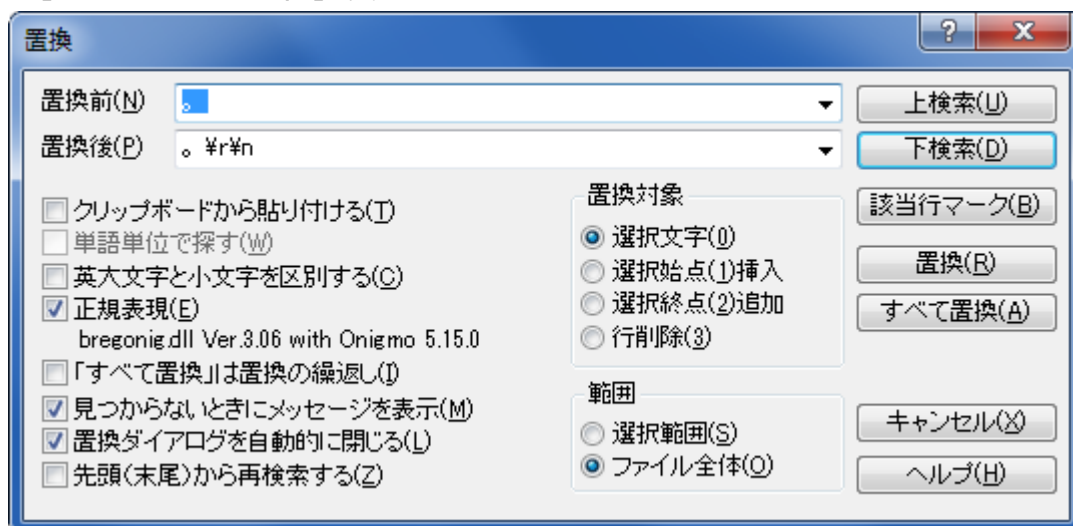
サクラエディタで Ctrl+r を押すと、置換ウィンドウが開きます。

改行(¥r¥n)をスペース(¥s)に変える場合は下記の処理を実行。

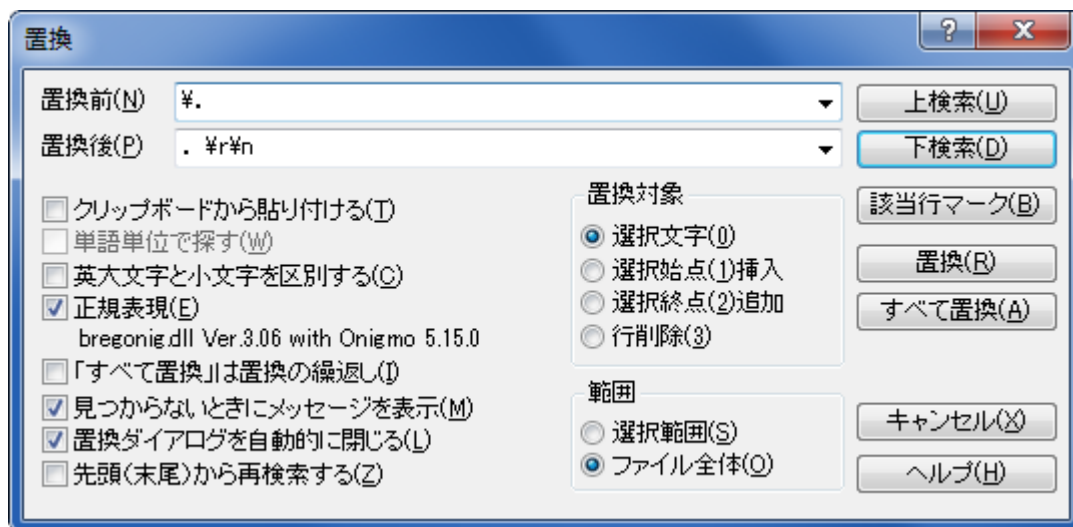
改行(¥r¥n)を削除する場合は下記の「置換後」の欄は文字を記載せずに実行してください。



- iii. 「。」を「。+改行（&#x0D;&#xA）」に変換。



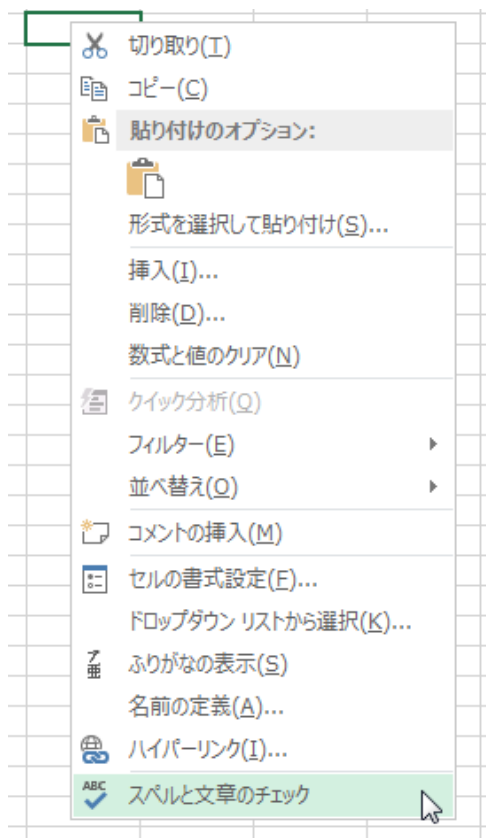
- iv. 「.+スペース」を「.+スペース+改行」に変換。  
 （置換前の文字は「&#xA;.+半角スペース」）



#### (4) Microsoft Excel での作業

- i. サクラエディタで編集したテキストデータを Excel の新規ファイルに張り付けてください。

- ii. Excel アドイン「SPEGRA Checker」の機能「スペルと文章のチェック」を実行。  
200 ページ程度のドキュメントだと 10 分程度かかります。



- iii. 「スペルと文章のチェック」を実行し終わると Word ファイルでチェック結果表が表示されます。チェック結果から誤字を確認してください。Word 機能により誤字のある文字の下に赤や青の下線が引かれます。校正機能が途中で無効となり下線が消えてしまった場合は、一旦 Word ファイルを閉じて、再度開いた直後に前回のページに飛んでください。これにより再度校正機能が有効となります。

実行結果は、正しいものでも誤字と判定する場合がありますため選別してご覧ください。